

發 言 通 告 書

令和 7 年 12 月 2 日

松山市議会議長 原 俊 司 殿

松山市議会議員 杉 村 千 栄

次のとおり通告します。

発言順位	25	受領日時	12月 2日	午前・午後	11時 55分	1枚中 1枚目
質問等の方式		一問一答方式	・ 一括方式	発言時間	約 30 分	
答弁を求める者		・市長 ・農業委員会会长	・教育長 ・監査委員	・選挙管理委員会委員長 ・公平委員会委員長 ・公営企業管理者		

No	件 名	発 言 の 要 旨
1	市立学校の教職員の負担軽減について	(1)教職員定数の充足状況について
	いて	①本市の教職員の定数について
		②途中退職による欠員数について
		(2)代替教員の配置状況について
		①代替者の欠員状況について
		②未配置となった場合の対応について
		(3)学校生活支援員の配置状況について
		①1人当たりが受け持つ子どもの人数について
		②配置が2人以上の学校数及び配置が1人の学校数、2校以上を掛け持ちしている支援員数について
2	有償ボランティアの処遇について	(1)有償ボランティアの定義について
		(2)謝礼金の引上げについて
		①最低賃金未満の謝礼金の引上げについて
		②ファミリー・サポートの提供会員への謝礼金の引上げについて
		(3)学校生活支援員を雇用することについて
3	学校運営における負担の在り方に について	(1)市立学校における施設維持管理、教材等整備にかかる経費の在り方について
		(2)PTAからの学校への寄附の実態調査について
		①調査の内容と時期、結果について
		②調査結果を受けて改善した点について
		③定期的に調査を行う考えについて